

令和 6 年度

「運営に関する計画・自己評価(最終評価)」
及び「学校関係者評価報告書」

大阪市立粉浜幼稚園

令和 7 年 3 月

令和 6 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立粉浜幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

本年度の幼稚園の自己評価結果は妥当である。運営に取り組む教職員の姿勢や考え方、子どもの成長がよく分かった。今後も小規模のよさを生かし、一人一人を大切に育んではほしい。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：【安全・安心な教育の推進】

- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、お子さんが生活の中で安全に過ごそうとする気持ちがもてるように指導や環境の工夫をしていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、自分から挨拶をするようになった」の項目について、肯定的な回答の割合を年度当初より向上させる。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は、子ども一人一人を大切にした教育を心がけていますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を年度当初より向上させる。
- 達成状況の評価に関しては妥当である。
 - ・「お子さんは、自分から挨拶をするようになった」の項目について、肯定的回答が年度当初より低くなった。成長が実感しにくかったり、伝わりにくかったりしている部分やアンケートの未回答が 7% あったことなどが要因ではないかと思われる。また、「幼稚園は、お子さんが生活の中で安全に過ごそうとする気持ちがもてるように指導や環境の工夫をしていますか」について肯定的な回答 100% となったのは、子ども自身の安全の意識が高まった様子が、保護者に理解してもらえたからではないかと考える。アンケートの内容や、保護者への発信については、次年度の課題とする。
 - ・様々な継続した避難訓練の取組で、子どもがどのように身を守るのかよく理解していることが分かった。防犯教室では、子どもたちが話をよく理解しているのが分かった。大人も見習わないといけない。ぜひ継続してほしい。
 - ・挨拶の取組については、継続することで地域でも挨拶する子どもが増えている。その反面、段々慣れてくると、きちんと挨拶ができないことがあったり、曜日によって様子が違ったりするなど様々な姿があることが分かった。そのような姿も受け止め、今後も、子どもたちが挨拶する気持ちよさを感じられるように、家庭・地域と連携して取り組んでいく。
 - ・一人一人を大切にした教育をしてもらった。良い環境で、安心して次に進級、進学ができると感じた。このよさが粉浜の伝統だと思う。全教職員で子どもの成長を見守ってくれている。これからも続けていってほしい。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、体を動かして遊ぶことを楽しんでいますか」の項目について、「そう思う」と回答する割合を年度当初より向上させる。
- 本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「お子さんは、基本的生活習慣が身に付いて

きていますか」の項目について、肯定的に回答する割合を年度当初より向上させる。

○達成状況の評価に関しては妥当である。

- ・取組を聞いて、幼児期は様々な体験の中で体を動かして楽しみ、吸収していくことが大切だと感じた。

- ・異年齢の交流はとても良いと思った。子どもたちが互いに育ち合う様子がよく分かった。

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

園の年度目標

○本年度末の職場内アンケートにおいて「仕事の効率化が進み、働き改革がなされていましたか」「様々な研修を通して、自身の資質向上に努めることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。

○本年度末の保護者評価アンケートにおいて、「幼稚園は家庭・地域・他校種との連携を工夫している」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を80%以上にする。

○達成状況の評価に関しては妥当である。

- ・いつも子どもたちのことを思い、小規模園であるが、近隣の幼稚園・学校・地域などと、様々な交流を工夫しており、楽しい園だと思った。
- ・行事ごとに、子どもたちの成長を地域の方に継続して見てもらえていることに、温かさを感じる。その温かさの中で、子どもたちが安心して成長している。
- ・四校園の校園長でよく話をしているので、共通理解がされているのが粉浜のよさである。縦でつながり連携されていることが、子どもたちの成長、小学校への進学につながっていくと思うと安心する。

3 今後の学校園の運営についての意見

- ・次年度も、引き続き、子どもの成長のために様々な工夫してほしい。

- ・粉浜幼稚園のよさである、一人一人を大切にした教育を継続してほしい。

- ・今後も、幼稚園・保護者・地域が子どもたちの成長のために、一体となって進んでいきたい。